

日本一の高校生を目指して

全国高等学校総合体育大会

7月26日から8月20日にかけて南関東4都県(東京都・千葉県・神奈川県・山梨県)で開催された全国高等学校総合体育大会(インターハイ)。30ある競技のうち、県内で8競技が行われ、本市では柔道と少林寺拳法が市体育館を会場に開催されました。全国から選り抜かれた高校生たちにより熱戦が展開され、今大会から正式種目となった少林寺拳法では、成田国際高校が女子団体演武と女子組演武で優勝するなど、優秀な成績を収めました。



高校スポーツ最大の祭典「インターハイ」



放送係など、市内の高校生も大会を支えた



女子団体演武で優勝した成田国際高校(少林寺拳法)



実戦さながらの演武(少林寺拳法)



将来のオリンピック選手たちの熱闘(柔道)



監督から指示が飛ぶ(柔道)



大会期間中、館内では大声援が続いた



時間を計って撮影

写真の楽しさ不思議体験

子どもピンホールカメラ作り教室

カメラ製作から撮影、現像まで体験してカメラの原理を学ぶ「子どもピンホールカメラ作り教室」が7月30日と8月1日、市立図書館で開催されました。ピンホールカメラは箱に開けた針穴をレンズ代わりに撮影するため、わずかな穴の大きさの違いや取り込む光の条件で穴を開放する時間を変えます。子どもたちは手作りのカメラで撮影し、暗室で現像液に浸すと印画紙に浮かび上がる写真に感激。1回ごとに現像するモノクロ写真の出来上がりの違いに、撮影の難しさも感じながら建物や花を撮ったり、自分を撮ったりと目を輝かせて楽しんでいました。

広島・長崎に思いを届けに

折り鶴平和プロジェクト

市民の平和への願いが込められた千羽鶴を被爆地の広島・長崎に届ける「折り鶴平和プロジェクト」。市民から寄せられた約10万羽の折り鶴が8月1日に広島・長崎へ送られました。また、プロジェクトの一環で、市内11中学校の生徒の代表11人で結成された折り鶴平和使節団が8月7日～9日に長崎を訪問。平和祈念式典に参加し、会場に千羽鶴を供えるなど、被爆地で平和の尊さや戦争の悲惨さを学びました。



7日に平和公園で千羽鶴を手に



式典会場に供えられた成田の千羽鶴



成田ブラックエンジェルス



ジュニアファイブ



わんぱく相撲成田チーム

市内の小学生がスポーツで躍動

関東大会優勝報告会・全国大会出場激励会

スポーツの大会で優秀な成績を取めた小学生のスポーツチームの3つが7月28日に市役所を訪れました。ミニバスケットボールチーム「ジュニアファイブ」が関東大会の優勝を報告しました。また、わんぱく相撲成田チームと少年野球チーム「成田ブラックエンジェルス」の全国大

会出場激励会が行われました。市長らからねぎらいや激励の言葉を受けた選手たち。各チームとも今後のさらなる活躍を誓いました。なお、8月に行われた全国大会では、わんぱく相撲成田チーム、成田ブラックエンジェルスともに初戦敗退という結果でした。